

令和1年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

特定非営利活動法人子育てほっとねっと

1 事業実施の成果

委託事業、自主事業とも順調に運営が進められてきたが、年度末の3月になり新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、すべての活動において縮小を迫られることになり現在に至っている。

子育て支援事業においては、那須塩原市ファミリーサポートセンターは活動が9年目に入り、サポート会員の世代交代の時期に差し掛かってきている。サポート会員養成講座の開催方法を工夫するなどサポート会員の拡大に努め、少しずつ効果が出てきている。つどいの広場「ま〜る」は施設移転後2年目となり、広くなったスペースを生かした活動が定着している。つどいの広場「ほっぺ」は、4月から5年間の再委託がスタートし、利用者の拡大、利用者を巻き込んだ運営、地域との連携の3つを目標に掲げ運営を進めている。子ども食堂「みんなのテーブル」はスタートして3年目となった。楽しみにしてくれている人も多く、来場者層に幅が出てきている。運営面での課題もあるが、連携しているNPO法人ひなたとも話し合いをしながら試行錯誤で運営を続けている。家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」は、30年度に引き続き令和1年度も市民提案型協働のまちづくり事業に採択となり、子育て家庭を訪問するホームビジター養成講座を再度行うことができた。2度の養成講座で利用申し込みに安心して対応できるホームビジター数となり、徐々に活動を広げつつある。

託児・保育事業は、新型コロナウイルスの影響でキャンセルもあったが昨年と同水準の活動件数があった。繰り返しの依頼もあり、活動実績を認められつつある。

子育てに関する情報発信事業では、引き続き子ども・子育て会議、生涯学習市民会議、市民大学運営委員会、社会福祉協議会評議員会ほか複数の委員の枠をいただき、子育て支援の見地から積極的に意見を述べてきた。また、法人の活動についての取材、子育て支援についてのシンポジウムへの出席や講師依頼もあった。福祉まつり等市の行事へも積極的に参加し活動の紹介等を行った。

事業が大きくなっていくなかで後回しになっていた管理部門の業務の見直しにも取り組んでいる。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
子育て支援事業	① 那須塩原市ファミリーサポートセンターの運営	通年	事務所	スタッフ5名	地域住民	8418
	② 那須塩原市つどいの広場「ま〜る」の運営	通年	つどいの広場	スタッフ5名	地域住民	5811
	③ 那須塩原市つどいの広場「ほっぺ」の運営	通年	つどいの広場	スタッフ5名	地域住民	6204
	④ 子ども食堂「みんなのテーブル」の運営	通年	知音食堂	ボランティア17名	地域住民	225
	⑤ ホームスタート事業の運営	通年	事務所	スタッフ3名 ボランティア24名	地域住民	1116
託児・保育事業	研修・講座等での集団保育	17回	公民館等	スタッフ、有償ボランティアのべ49名	地域住民	149
子育てに関する情報発信事業	① 市の行事への参加 福祉まつり	10月	健康長寿センター	スタッフ、ボランティア10名	地域住民	13
	市民フェスタ	11月	市民活動センター	スタッフ2名	市、地域住民	

